

増田 雅伸 議員

公共施設の活用について

の業務内容も含めて、有効活用を図るよう検討して参ります。

問 四月一日、御前崎市が誕生し、行政機関が本市役所（旧浜岡町役場）に集中したために、旧御前崎町の公共施設が有効に活用されていない現状があります。御前崎支所又は、御前崎保健センター、御前崎ふれあい福祉センターなどの公共施設を今後どのように活用していくのか

答 四月の合併により、旧浜岡町役場を本庁舎とし、旧御前崎町役場を支所とする、いわゆる「本庁方式」でスタートしました。

新御前崎市として、これららの公共施設を有効に活用していくために、今後助役等の執行部体制が整いましたら、仮称ではありますが「公共施設等利用活用検討委員会」なるものを立ち上げて、市役所



岩瀬 初代 議員

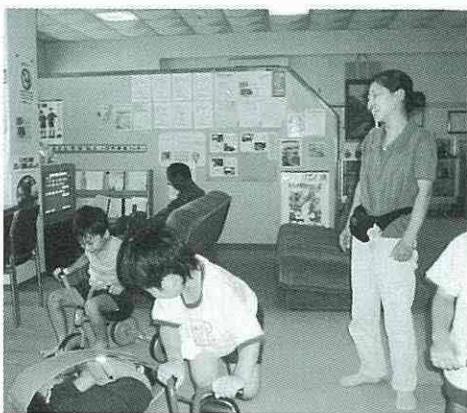
子童保育の実施について

問 市長の施政方針の中にもありましたが、時間、施設、指導員等について、どのように実施していく予定なのか、具体的なお考えをお聞かせください

答 旧御前崎町では、放課後児童クラブとして、実施されているが、市全体として統一した基準を作り、学校、教育委員会と連携を執りながら進めていきたい。利用希望者を再度募り職員の募集等を行い現行の職員の意見を聴きながらまとめていきたい。

防犯ブザーの配布について

問 子供達の安全対策強化のために全国市町村で防犯ブザーを配布するところが増えているが、市で配布する考えはありませんか



岩瀬 初代 議員

答 各学校、幼稚園では、独自で不審者対策マニュアルを作成し、訓練を実施している。校内だけでなく、登下校や帰宅後の安全指導も行っている。使用の難しさや、いつの時の使用が効果的か疑問視する声もある。

それよりも、警察へのパトロールの協力要請や同報無線での呼びかけ、地域で見守る体制づくりを行い、自分の身を守る心構えや技術を身につけける機能を高めていきたいと考えている。